庁　　議　　録

招集年月日	令和元年 11 月 13 日（水）							
開会時刻	午前 9 時 30 分		閉会時刻		午前 10 時 00 分			
開催場所	庁議室							
出席の状況（○出席者、代は代理出席）								
1	市長	○	2	副市長	○	3	教育長	○
4	総務部長	○	5	地域振興対策政策監	○	6	市長直轄理事	○
7	財務部長	○	8	市民生活部長	○	9	健康福祉部長	○
10	会計管理者	○	11	教育部長	○	12	こども部長	○
13	産業部長	○	14	建設部長	○	15	都市整備対策政策監	○
16	上下水道部長	○	17	議会事務局長	代			

代理出席者	議会事務局庶務係長
職務のため出席した者	梁川総合支所長、保原総合支所長、霊山総合支所長、月舘総合支所長、健康対策担当参事、総合政策課長、秘書広報課長、農業委員会庶務係長、行政委員会事務局長、人事課長、財政課長、総務課長
案件説明のため出席した者	
付議事案 協議事項	１．開会 ２．議題 (1)令和元年第４回伊達市議会提出議案概要について 【総務部】 ３．その他 (1)特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定 (11 月下半期) (2)その他 ４.閉会

会議の経過・結果

１．開会

２．議題

(1)令和元年第４回伊達市議会提出議案概要について

各担当部長が、提出議案の概要について説明した。

３．その他

(1)特別職主要業務予定、各部主要業務・行事予定（11 月下半期）

・産業部長が、19 日 14 時より中小企業・事業者向けの「台風第 19 号に係る支援策の説明会」を開催することを報告した。

・霊山総合支所長が、11 月 17 日開催予定の「大石食べもの博」の周知を行った。

(2)その他

・組織改正について【総務部】

７月に行政組織機構検討委員会を設置し、委員会と部会を２回行ってきたが、来年度は引き続き災害対応を優先するため、部の再編は行わず、現状維持とする。組織の見直しについては、次年度以降に検討する。

【市長より】

台風第 19 号から１か月が経過した。災害ごみや罹災証明、被災者の健康管理などの支援や復旧業務などについてしっかり遂行されている。先日、避難所を訪問した際、避難している市民の方に感謝された。今後、生活再建の問題が出てくると思うので、国や県の制度を活用し、しっかり支援していきたい。被害を受けた人は、これから住宅をどうするか、また災害が起きたらと不安になっている。同じような災害が起きないように、施設の整備が必要になってくる。

産業の再生がこれから大きな課題になってくる。商工業や農業の復興について、国の支援制度が出来てきているので、内容を精査した上で、必要な支援を早く届けられるようにしていきたい。また、公共施設の復旧についても速く対応していかなければならない。災害対応だけでなく、通常業務や通常行事への対応もしっかり行っていきたい。

12 月議会では、台風第 19 号からの復旧復興に向けた議会になるが、議員の声は市民の声であるので、しっかり対応してもらいたい。議会と執行部が連携して、早期の復旧復興を図っていきたい。

５.閉会